



社会科学部稲門会 第12回総会

2026年4月25日

開会

会長挨拶

来賓ご挨拶

議長選出

- 議事 2025年度活動報告
- 2025年度会計報告
- 2025年度監査報告
- 役員改選(案)
- 会則改訂(案)
- 2026年度活動計画(案)
- 2026年度会計予算(案)

議長退任

新会長挨拶

学部創設60周年に向けて

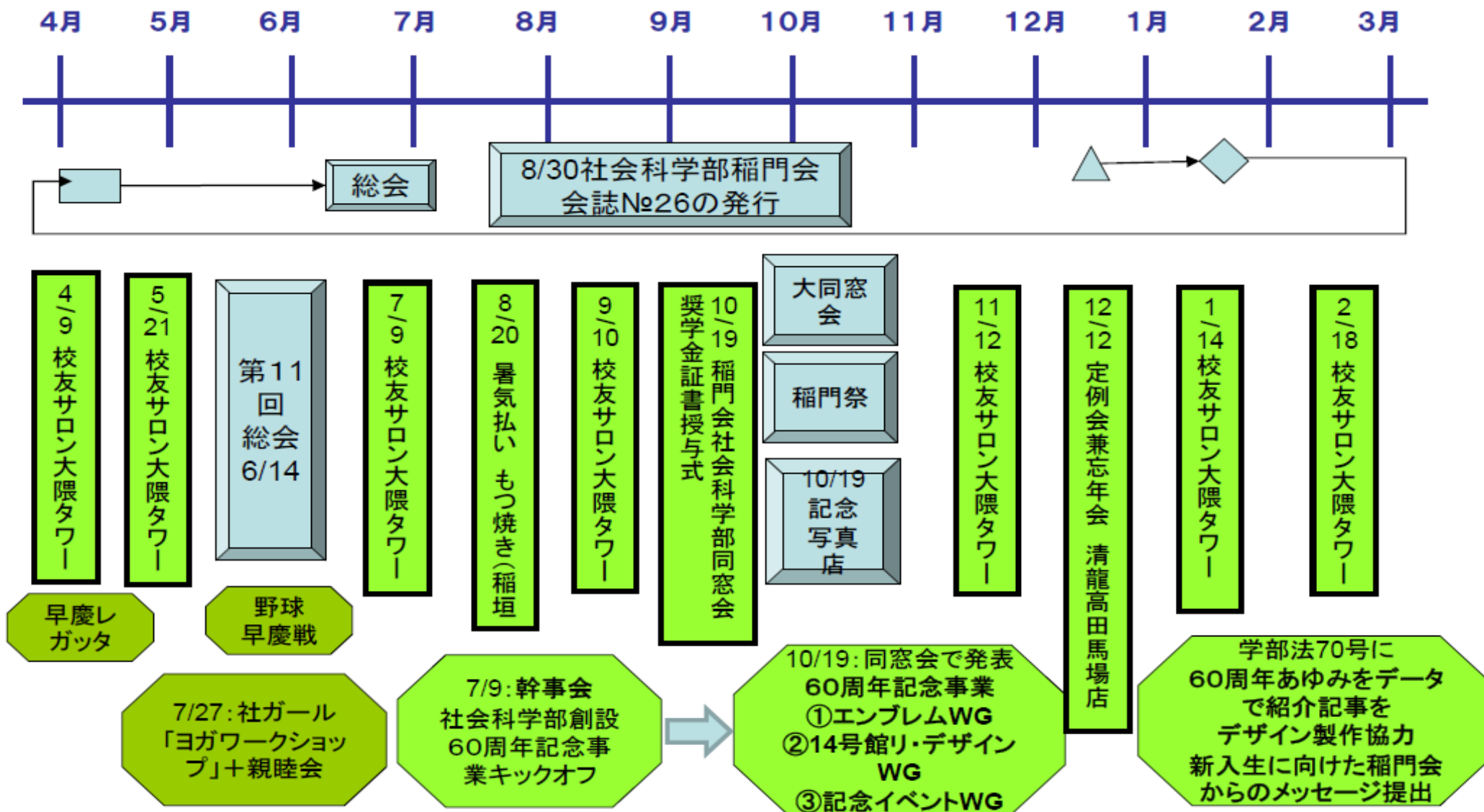
閉会



2025年度 活動報告



社会科学部稲門会



監査報告書

令和8年4月15日

社会科学部稲門会

会長 伏見英敏 殿

社会科学部稲門会

監事 古越久之

社会科学部稲門会の令和7年度（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）における業務及び会計について、役員からの報告を受けるとともに、必要に応じて説明を求め、また、会計資料、預金通帳等の調査を行った結果、当年度の業務執行及び下記収支報告は、いずれも適正かつ正確であることを認めます。

以上、報告いたします。

㊦

| | |
|------------|-------------------|
| 会長 | 夏越 英成 (1984年卒) |
| 副会長 | 山野千鶴子 (1984年卒) |
| 幹事長 | 南雲 靖夫 (1990年卒) |
| 幹事長代理 | 後藤 秀一 (1991年卒) |
| 事務局長 | 新谷 俊樹 (1991年卒) |
| 幹事 | 西宮 正明 (1982年卒) |
| 幹事 | 伏見 英敏 (1983年卒) |
| 幹事 | 跡部 靖夫 (1997年卒) |
| 幹事 会計担当 | 副島 亮 (1999年卒) |
| 幹事 | 田中奏一郎 (2005年卒) 新任 |
| 幹事 | 山下 大 (2006年卒) |
| 監事 | 古越 久之 (1978年卒) |

第1章 総則

第1条 (名称)

本会は「早稲田大学社会科学部稲門会」(以下「本会」という)と称する。

第2条 (目的)

本会は、以下の目的をもって活動する。

1. 会員相互の親睦を図ること
2. 母校である早稲田大学社会科学部、**社会科学研究科**、**大志プログラム (Transnational and Interdisciplinary Studies in Social Innovation program)**、および社会科学総合学術院の発展に寄与すること
3. 「社会科学部卒業生奨学基金」の充実・発展をはかること
4. 早稲田大学校友会の賛助活動に寄与すること

第3条 (事務局)

本会の事務局は、会長の指定する場所に置く。

第2章 会員

第4条 (会員の資格)

本会の会員は、以下のいずれかに該当する者とする。

1. 正会員：早稲田大学社会科学部、**社会科学研究科**、および**大志プログラム**の卒業生
2. 学生会員：早稲田大学社会科学部、**社会科学研究科**、および**大志プログラム**に在籍する学生
3. 特別会員：早稲田大学の元教職員および本会が承認した者
4. 名誉会員：本会に特に功績のあった者で、役員会の承認を得た者

第5条 (会費・議決会員)

1. 正会員で年会費は3,000円を納めた者を**議決会員**という。
2. **議決会員**は、総会における議決権を有する。

3. 学生会員は、年会費を免除する。

4. 特別会員、名誉会員は、会費納入を任意とする。

第3章 役員

第6条 (役員の種類)

本会に次の役員を置く。

1. 会長 1名
2. 副会長 若干名
3. 幹事長 1名、幹事長代理 1名
4. 事務局長 1名、事務局長代理 1名
5. 幹事 12名
6. 会計担当幹事 1名
7. 監事 1名
8. 分科会委員長 若干名 (各委員会の代表者)

第7条 (役員の職務)

1. 会長：本会を代表し、会務を主宰する。
2. 副会長：会長を補佐し会長に事故あるときはその職務を代行する。
3. 幹事長：大学・社会科学総合学術院・校友会と連携しながら会務を統括する。
4. 幹事：本会の総会の開催及び年次活動計画の立案・実施について会務を遂行する。
5. 会計担当幹事：本会の会計を司る。
6. 監事：本会の業務および会計を監査する。
7. 委員長：担当する分科会委員会を統括し、委員会の活動を推進するとともに、役員会において委員会の報告および提案を行う。

第8条 (役員を選出)

1. 役員は総会において議決会員から選出する。
2. 役員は総会において議決会員の過半数超の承認を得るものとする。

第9条 (役員任期)

役員任期は2年とし、再任を妨げない。

第10条 (役員留任)

役員任期満了時に改選が間に合わない場合、後任が選任されるまで現職役員はその職務を継続することができる。

第11条 (委員会)

本会の活動を円滑に推進するため、必要に応じて委員会を設置することができる。委員会の設置、構成、任務および運営方法は、役員会の議を経て定める。

第12条 (相談役)

本会は、必要に応じて相談役を置くことができる。

1. 相談役は、本会の運営に関して助言を行う。
2. 相談役は、役員会の推薦により会長が委嘱する。
4. 相談役は役員には含まれないが、必要に応じて役員会に出席し意見を述べるることができる。

第4章 会議

第13条 (総会・定時総会)

- ・総会は本会則で定める事項及び役員会が本会の組織、運営につき重要と認めた事項について決議する。
- ・総会は会長がこれを招集してその議長となる。会長に事故があるときは副会長がこれに代わるものとする。
- ・定時総会は年1回開催し、以下の事項を審議する。
 1. 事業報告および計画
 2. 会計報告および予算
 3. 役員を選出
 4. 会則の改正
 5. その他必要事項定時総会の議決権は、会費を納入した**議決会員**に限る。決議は、出席した議決権を有する**議決会員**の過半数の賛成をもって決する。
総会は、対面による開催に併行して、Web会議システム等の通信手段を用いて開催することができる。

第14条 (臨時総会)

臨時総会は、会長が必要と認めた場合、または議決権を有する**議決会員**の3分の1以上の要請があった場合に開催することができる。臨時総会の議決権および決議方法は、定時総会に準ずる。

第15条 (役員会)

役員会は必要に応じて会長が招集し、本会の運営に関する事項を審議する。
役員会は、対面による開催のほか、Web会議システム等の通信手段を用いて開催することができる。

第16条 (定例会)

定例会は、会員相互の親睦と啓発をはかるとともに、本会の組織、運営について意見交換をするために、原則として毎月1回開催する。

第5章 会計

第17条 (会計年度)

本会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第18条 (経費)

本会の経費は、以下の収入をもって充てる。

1. 会費
2. 寄付金
3. その他の収入 (事業収入、助成金等を含む)

第19条 (資金拠出)

本会は、以下の活動に対して、役員会の議を経て資金を拠出することができる。

1. 「社会科学部卒業生奨学基金」の充実・発展を目的とする活動
2. 早稲田大学校友会が実施する賛助活動
3. 早稲田大学社会科学部、社会科学研究科、および大志プログラムが実施する教育・研究・社会貢献活動

4. その他会員が推進する臨床活動の支援

第6章 附則

第20条 (会則の改正)

本会則の改正は、総会において議決権を有する議決会員の過半数の承認をもって行う。

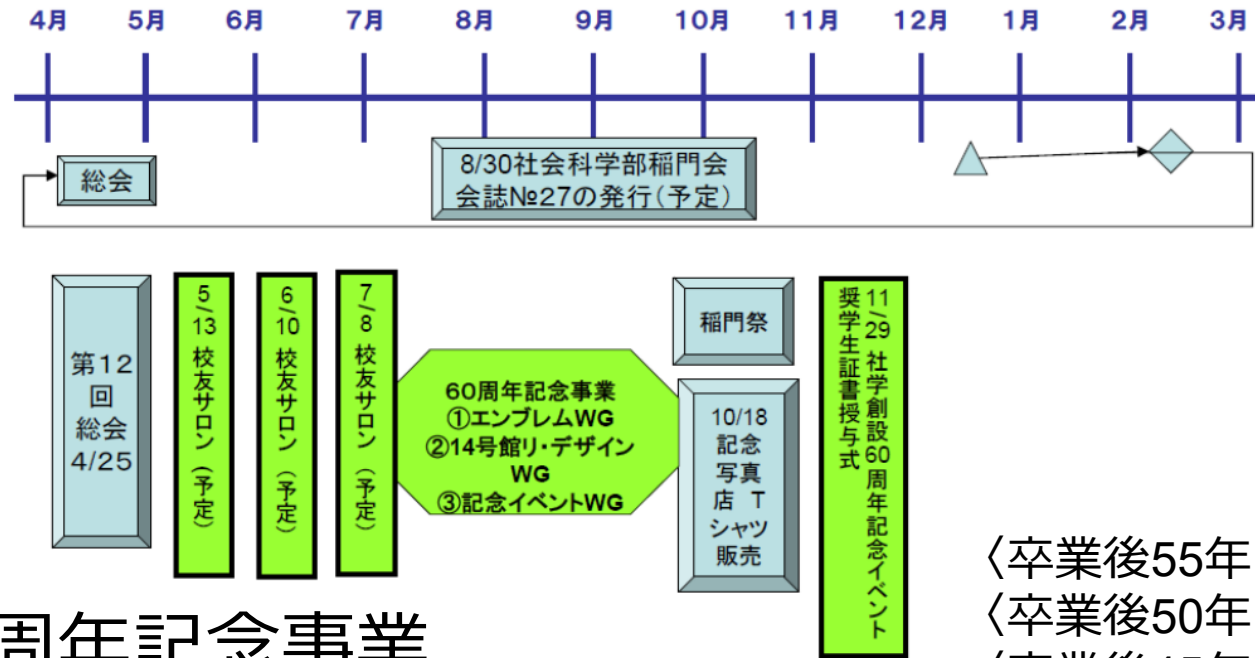
第21条 (その他)

本会則に定めのない事項は、役員会の議を経て決定する。

2026年度 活動計画(案)



- 総会
- 定例会
- 役員会
- 稲門祭
- 各種イベント
- 学部創設60周年記念事業
- 奨学金授与 5名 給付額40万円/人
- 奨学金基金拡充
- HP・FB・メルマガ・広報誌など広報活動



- 〈卒業後55年目〉 1972年次 (昭和47年卒業)
 - 〈卒業後50年目〉 1977年次 (昭和52年卒業)
 - 〈卒業後45年目〉 1982年次 (昭和57年卒業)
 - 〈卒業後35年目〉 1992年次 (平成4年卒業)
 - 〈卒業後25年目〉 2002年次 (平成14年卒業)
 - 〈卒業後15年目〉 2012年次 (平成24年卒業)
 - 〈卒業後10年目〉 2017年次 (平成29年卒業)
 - 〈卒業後5年目〉 2022年次 (令和4年卒業)
- ※ 同期入学で卒業年の異なる方

早稲田大学 社会科学部 創設60周年記念



リ・デザイン寄付のお願い
— 未来の社学のために —

社会科学部稲門会



14号館 リ・デザイン寄付

- 社会科学部創設60周年
記念事業
 - 社会科学部稲門会
が主体
 - 現役学生に事前に要
望をヒアリング
 - 14号館共用部什器
設置の原資確保
 - 目標金額:300万円

ゆうちょ銀行

払込取扱票

| | | | |
|-------------------|--------|--------|--------|
| | 口座記号番号 | 金額 | 千 |
| 1 | 002 | 731709 | ■ |
| 学校法人 早稲田大学 指定寄付金口 | | | 料 金 |

(銀行へのお振込みの場合は、4行よりお選びいただき、下記)
三菱UFJ銀行(江戸川橋) りそな銀行(早稲田) 三井住友銀行(早稲田)

| | | |
|--------|---|------------------|
| 氏名 | | 金 年 月 日 |
| | | TE |
| 現住所 | 〒 | 振 込 使 |
| | | |
| 区分 | <input type="checkbox"/> 校友 (西暦 年 学部卒・研究科終了) <small>※在学時氏名(改姓名された方)</small> <input type="checkbox"/> 父母 (学生氏名 学部・研究科 年) <input type="checkbox"/> 教職員 (<input type="checkbox"/> 現・ <input type="checkbox"/> 元) <input type="checkbox"/> 法人 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 | |
| 指定先 | 社会科学部 リ・デザイン | |
| E-mail | | |

入欄に、おとところ・おなまえをご記入ください。(承認番号東第60369号)
 下記下部には何も記入しないでください。

寄付方法 (A)

- 大学当局指定の「指定寄付金口」専用振込用紙の利用
 - ① 金額(任意の金額)を記載
 - ② 氏名等の必要事項を記載
 - ③ 指定先に「社会科学部リ・デザイン」と記載

* 専用振込用紙は社会学部稲門会から校友会に依頼して事前準備します



HOME > 寄付の種類

寄付の種類

Category



寄付方法(B)

- パソコンや携帯端末からの寄付方法(その1)
 - ① 検索サイト(Google 等)で「早稲田大学 寄付金」と検索
 - ② 寄付サイト(<https://kifu.waseda.jp/contribution>)右側の「寄付する」をクリック
- ⇒パソコンからも携帯端末からも操作方法は同じです。

寄付のご案内

インターネットからのご寄付お申込みに際しましては、以下の説明・注意事項を必ずお読みください。

下記の条件に同意し「寄付を申し込む」

決済方法

次の払込方法でお申込みいただくことができます。各払込方法の詳細・ご注意は、必ずご確認ください。

1. 個人の方

[クレジットカード決済](#)

[インターネットバンキング決済（ペイジー）](#)

[PayPay](#)

[コンビニ決済（払込用番号）](#)

[コンビニ決済（払込票）](#)

[キャリア決済](#)

[Amazon Pay決済](#)

[銀聯決済（UnionPay）](#)

[銀行振込](#)

2. 法人・団体の方

[銀行振込](#)

※受配者指定寄付（法人様のみ）でのご寄付の場合、決済日の90日前までにインターネットでのお申込みおよび寄付金の振込込みをお済ませください。決済日の90日前を過ぎてからの寄付をご希望の場合は、必ず下記連絡先までご連絡ください。

<連絡先>
早稲田大学総務奉社会連携課
【TEL】03-3202-8844 【E-mail】kifu-mi@list.waseda.jp

お申込上のご注意

1. ご寄付の金額
千円以上・一円単位でお願いします。
2. 申込完了確認メールについて
お申込みいただきますと、申込時に入力されたEメールアドレスに、「お申込み完了のお知らせ」のメールをお送りします。
クレジットカード決済、PayPay、Amazon Pay決済、キャリア決済、銀聯決済の方は、このメールで受付及び決済手続きが完了となります。
3. 決済内容の確認
インターネットバンキング決済、コンビニ決済の方は、振込み手続き完了後、申込時に入力されたEメールアドレスに、「お申込み完了のお知らせ」のメールをお送りします。

※早稲田大学は反社会的勢力と認められる個人・法人・団体からの寄付については受け入れず、また、受入後に寄付者が反社会的勢力であることが判明した場合には返還いたします。
なお、受け入れた寄付金については、上記の場合を除いて返還できませんのでご了承ください。

領収書および寄付金控除の証明書（写）の発行について ▼

受配者指定寄付金の申込要件について（法人様のみ） ▼

個人情報の取扱について ▼

推奨ブラウザ、CSS、JavaScriptについて ▼

お問い合わせ ▼

上記の条件に同意し「寄付を申し込む」

寄付方法(B)

- パソコンや携帯端末からの寄付方法(その2)

- ③ 必要事項を確認
- ④ 「上記の条件に同意して、寄付を申し込む」をクリック

⇒パソコンからも携帯端末からも操作方法は同じです。

寄付お申込み 入力画面

STEP1 申込入力

STEP2 確認画面

STEP3 完了

お知らせ

本サイトでは、本人認証サービス（3Dセキュア）を導入しております。
クレジットカード決済ご利用時に、本人認証画面が表示される場合があります。
認証画面が表示された場合は、画面の指示に従って本人認証の操作をお願いします。
詳細は[こちら](#)。

※Amazon Payによるお申込みはこちら（個人の方、「今回のみの寄付」対象）

Amazon Payで寄付する

寄付情報入力

| | |
|-------------|--|
| 申込者区分 | 個人 |
| 寄付の種類 ※ | 大学各部門・研究室・研究プロジェクト・文化施設等 |
| 指定先 ※ | 学部 |
| 指定先（部門） ※ | 社会科学部 |
| 指定先（詳細） | 社会科学部リ・デザイン <small>例1）○○学科 例2）○○研究所</small> |
| 寄付方法と寄付金額 ※ | 以下の中から寄付方法の一つを選択し、寄付金額を入力してください <input checked="" type="radio"/> 今回のみの寄付 10,000円 <input type="radio"/> 毎月寄付する 3,000円 <input type="radio"/> 毎年寄付する 10,000円 |

寄付方法（B）

- パソコンや携帯端末からの寄付方法（その3）

- ⑤ 申込区分「個人」を選択
- ⑥ 寄付の種類「大学部門・研究室・研究プロジェクト・文化施設等」を選択
- ⑦ 指定先「学部」を選択
- ⑧ 指定先（部門）「社会科学部」を選択
- ⑨ 指定先（詳細）「社会学リ・デザイン」と入力
- ⑩ 寄付方法の一つを選択し、寄付金額を入力

⇒パソコンからも携帯端末からも操作方法は同じです。

* 寄付金額は任意です。
目安として、一口5,000円とさせていただきます。

寄付金の流れと今後の予定について

■ 寄付金の流れ

「社会学リ・デザイン」指定寄付として受付、大学社会連携課にて集計
月次で社会科学部事務所へ共有、社会科学部稲門会へ開示予定

■ 目標・スケジュール

目標金額: 300万円

期限: 2026年11月

60周年記念式典にて結果発表



■ 実施内容

共用部什器等を学部へ進呈

品目は順次60周年実行委員会「リ・デザインチーム」より展開

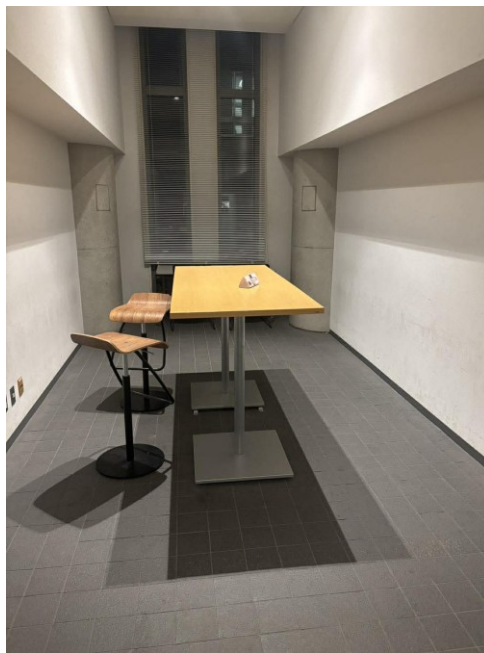
OBOG周知のため2026年4月25日に稲門会総会にて説明会を開催

参考資料（進呈する什器のイメージ）

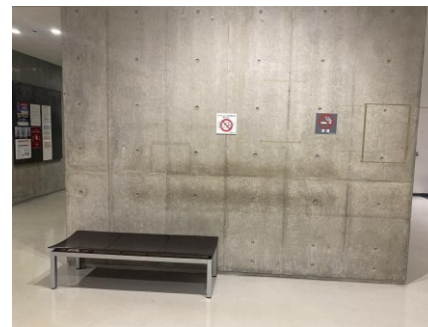
14号館共用部冷水器設置
(増設含む)



14号館4～6階「くぼみスペース」
テーブル・椅子設置



14号館3階 ホワイエトイレ脇
ベンチソファ設置(増設)



14号館共用部廊下
PC用テーブル設置

